

宇佐市定例記者会見(4月用)資料

平成31 年 4 月 15 日 申込

件 名	宇佐で角打ち酒蔵まつり 令和元年
日時等	5月26日(日)12:30～15:30
場所等	長洲漁港 (長洲魚市場及び周辺)
趣旨、目的	宇佐市のご当地グルメや銘酒など、食の魅力をPRすることで、地域の活性化および観光誘客促進を図る
内容等	過去2回宇佐市内で開催し、好評だった酒蔵まつりを今年も開催します。大分県内一の酒蔵密集地である宇佐市内8蔵が集結し、自慢のお酒を角打ちスタイルで浜の市にて提供される着とともにご堪能ください。 角打ち専用コイン換金は、スターターセット(オリジナルお猪口・コイン7枚)が1,000円、お試しセット(試飲カップ・コイン3枚)が500円、追加コイン5枚が500円。 ※角打ち以外のブースについては現金払い。 【例話元年を記念して、このイベントでしか飲めない限定酒や、「令和元年 初搾り」のお酒販売も予定しています。】
主管者	宇佐市観光まちづくり課 観光振興係
連絡先	ジョッカス 小松潤平 090-9397-0263 宇佐市観光まちづくり課 観光振興係 0978-27-8171

宇佐市定例記者会見（４月用）資料

平成３１年４月８日 申込

件名	「地域おこし困ったときに見る三十一の体験書～農泊のすすめ～」の発刊について
日時 等	発行日：２０１９年３月１６日
場所 等	
趣旨・目的	安心院町グリーンツーリズム（以下 GT）研究会が発足し農泊を中心とした地域づくりの活動をスタートさせてから２４年目を迎えましたが、“農泊発祥の地”として全国から視察研修で多くの方が訪れています。そんななか、地域おこしに頑張る方やこれから農泊に取り組みたいという方々の参考になればとの思いで、安心院 GT ２４年間の活動の中で困ったことや体感したことを三十一のメッセージにまとめた冊子を作成いたしました。また、三十一の言葉を書家・荒金大琳先生に書いていただきましたが、その書も心に迫るものがあります。 本冊子は先月３月１６日・１７日の開催いたしました未来ある村日本農泊連合結成記念シンポジウムに合わせて発刊し、来場いただいた農泊実践者・関係者にもよんでいただきました。農村振興に頑張っている地域同士で、この冊子に込めた思いを共有し、農泊の推進、そして農村の再生に力を合わせて取り組んでいきたいと思っています。
内容 等	書 籍 名：地域おこし困ったときに見る三十一の体験書 ～農泊のすすめ～ ページ数：全３８ページ 著 者：宮田 静一（みやたせいいち） NPO 法人安心院町グリーンツーリズム研究会 会長 未来ある村日本農泊連合 代表 発 行 元：NPO 法人安心院町グリーンツーリズム研究会 価 格：１,２００ 円
主管者	NPO 法人安心院町グリーンツーリズム研究会 事務局（担当：安部）
連絡先	TEL：0978-44-1158 FAX：0978-44-0353 Mail：japan-ajimu-gt@basil.ocn.ne.jp

宇佐市定例記者会見（4 月用）資料

平成 31 年 4 月 17 日 申込

件 名	第 17 回鰻絵花まつり
日 時	平成 31 年 5 月 11 日（土）～12 日（日）
場 所	主会場：安心院本町通り（安心院町下毛） および 安心院・院内広域
趣旨・目的	安心院町では今なお左官の芸術「鰻絵」を多く見ることができます。『鰻絵花まつり』は鰻絵の魅力を多くの方に知って頂こうと毎年本町通りを中心に開催しているお祭りです。2020 年 11 月に行われる「全国鰻絵サミット in 宇佐」のプレイベントとしても、安心院地域住民だけでなく宇佐市全体に認知されるイベントにしたいと考えています。宇佐市の鰻絵を知って頂くために院内地域を含め広域で企画を実施致します。
内容等	<u>主なイベント内容</u> ・ドライブスタンプラリー （安心院と院内にある鰻絵スポットを巡り、スタンプを集めて豪華賞品が当たるくじに挑戦してください！） ・鰻絵ガイド ・鰻絵作成体験 ・漆喰絵付け体験 ・鰻絵ライトアップ ・お抹茶おもてなし ・焼酎飲み比べおつまみ付き ・子どもの遊びコーナー ・鰻絵宝探し ・甘茶接待 ・もちまき ・フットパス 安心院・院内のお菓子他各種販売もあります。 イベントいっぱいの「第 17 回鰻絵花まつり」で、鰻絵の魅力をお楽しみください。
主管者	一般社団法人 宇佐市観光協会
連絡先	0978-34-4839（一社）宇佐市観光協会 安心院部会

宇佐市定例記者会見(4月用)資料

平成 31 年 4 月 17 日 申込

件 名	第2回駅館川リバーフェスタ
日時等	2019年5月18日(土) 14時～20時
場所等	宇佐文化会館東側河川敷駐車場
趣旨、目的	豊前海の漁獲量が大幅に減っている。宇佐市の中心を流れる駅館川の環境を駅川地区住民として真剣に考え、元の自然豊かな駅館川に戻し、子や孫の代に環境保全の大切さを伝え、きれいかつ活気がある駅館川を取り戻す。
内容等	◆ウォーキング ◆カヌー教室 ◆3 on 3 バスケットボール ◆そうめん流し ◆もちまき大会 ◆地元の方による出店 ◆花火大会 ◆特設ステージにてのイベント(こども園の演技、バンド演奏)
主管者	駅館川リバーフェスタ実行委員会(宇佐商工会議所内) 謝 / 中村
連絡先	宇佐商工会議所(0978-33-3433)

宇佐市定例記者会見(4月用)資料

平成31年 4月19日 申込

件 名	第32回わんぱく相撲双葉山杯
日時等	6月16日(日曜日) 9時～ ※練習会:5/11(土)、5/18(土)、5/25(土)、6/8(土)
場所等	宇佐市総合運動場 相撲場
趣旨、目的	相撲を通じ、礼節や敗者への思いやりなど社会生活に必要な徳性の涵養の場を与え、心豊かな子供たちを育成するとともに、地域社会を活性化することを目的とする。
内容等	①宇佐市、豊後高田市、国東市の小学校1～6年生を対象とした相撲大会 ②例年100人程度が参加する県内最大規模の大会 ③今年は、A(4・5・6年生男子の部)、B(4・5・6年生女子の部)、C(男女混合低学年の部)と部門を分けて行います。 ④③のA,B部門で勝ち抜くと、同日同会場で行われる大分県内代表者との「わんぱく相撲全国大会大分県予選会」に参加でき、その予選会で勝ち抜くと東京で行われる「わんぱく相撲全国大会」に出場することができます。選手と引率1人の旅費は主催者が負担。 ⑤当日は、宇佐市出身で大相撲元小結の垣添こと武蔵川部屋の雷親方をゲストでお招きし、子ども達とのふれあい稽古や記念撮影会も予定。 ⑥その他、学校別団体戦や出場者全員にちゃんこ鍋の振る舞い。おにぎり・唐揚げ・かき氷などの屋台販売もあります。大会終了後には、任天堂Switchなどが当たるお楽しみ抽選会もあり、1日を通して子ども達や応援にいらっしゃる大人の方も楽しめる内容となっています。
主管者	主催:公益社団法人宇佐青年会議所 共催:宇佐市相撲連盟
連絡先	公益社団法人宇佐青年会議所 TEL:0978-33-5144 担当:吉田 携帯090-7121-0415

宇佐市定例記者会見(4月用)資料

平成31年 4月19日 申込

件 名	令和改元記念 ～スポーツの力で元気なまちに～ 「藤まつり」ウォーキング大会 ※県民すこやかスポーツ祭「藤まつり」ウォーキング大会(3月用)会見分一部変更
日時等	令和元年5月1日(水・祝)9:30～ (9:00開場予定) 【改元記念イベント】 9:30～10:00(予定) 【ウォーキング大会】10:05～12:30(予定)
場所等	宇佐市大字四日市391-10 宇佐市勤労者総合福祉センター ※宇佐市シルバー人材センター駐車場から隣接する「さんさん館」へ変更 【改元記念イベント】 さんさん館 体育室兼多目的ホール 【ウォーキング大会】 さんさん館 玄関横駐車場
趣旨、目的	【改元記念イベント】※追加 ・新しい時代が平和で調和のとれた国であることを祈念するとともにスポーツの力により子どもからお年寄りまで全市民が健康で活力に満ち、幸福で豊かな生活ができる都市を目指し、改元の日記念イベントを行う。 【ウォーキング大会】 ・参加者の親睦と健康増進を目的に、四日市の街並や歴史に触れるとともに、休憩時には満開の藤棚(千財農園)を鑑賞するなど、新緑に囲まれた郊外の山々を背景にウォーキングを楽しむ。
内容等	【改元記念イベント】 ・関連イベント ①改元記念特製マフラータオル抽選 ※スピードくじ先着200名(当たり100、残念賞100) ②改元記念スタンプコーナー(令和スタンプ、相撲スタンプ、相撲の聖地宇佐スタンプ) ・開会あいさつ ・記念イベント ①キッズチア(総合型地域スポーツクラブわっしょいUSAクラブ) ②書道パフォーマンス(宇佐高校書道部) ・閉会あいさつ ※記念・関連イベントのみの参加可 【ウォーキング大会】(県民すこやかスポーツ祭) ・出発式 ・ウォーキングルート さんさん館駐車場出発→響山公園→小菊の池→千財農園(藤棚鑑賞)【休憩】→十宝院大乘院(鬼のミイラ)→東西別院→陣屋門→到着(解散) ・約6km(所要時間2時間30分程度) ・申込日:当日 ・参加費:一般 300円、高校生以下100円(保険料、飲み物等) ・定員:100→150名 ・持参する物:飲み物、雨具(雨天の場合)
主管者	【改元記念イベント】経済部 文化・スポーツ振興課 【ウォーキング大会】宇佐ウォーキング協会
連絡先	【改元記念イベント】スポーツ振興係(本多・並松)0978-27-8175(直通) 【ウォーキング大会】宇佐ウォーキング協会(事務局長 井上)0978-33-5125

宇佐市定例記者会見(4月用)資料

平成31年4月19日 申込

件 名	平成31(令和元)年度 宇佐市市長賞詞贈呈式
日時等	平成31(令和元)年 5月7日(火) 午前11時00分～
場所等	宇佐市役所 第一応接室
趣旨、目的	市民に深い感動を与え、本市の施策に大きな貢献をした個人又は団体に対し、市民の栄誉と喜びとして讃える「市長賞詞」を交付する。
内容等	受賞者 宮竹 眞澄(みやたけ ますみ) 氏 (人形作家) 宮竹氏は宇佐市清水出身、北海道旭川市在住の人形作家。昭和53年より専業主婦の傍ら独学で人形創作を始め、平成20年から開催している全国巡回展「心のふる里人形展」は、これまで全国45か所にも上ります。ふるさと宇佐の自然と人情が創作の原点であるという氏の作品は、全国各地の人々に多くの感動を与えています。 氏の全国巡回展は、平成31年4月3日から大分県立美術館において開催中の個展で100回の節目を迎えました。このことを契機として、これまでの文化振興に対する多大な貢献に対し、市長賞詞を交付します。
主管者	宇佐市 総務部 秘書広報課
連絡先	0978-27-8105(直通)

宇佐市定例記者会見(4 月用)資料

平成 31 年 4 月 19 日 申込

件 名	岳切溪谷キャンプ場リニューアルオープンについて
日時等	平成 31 年 4 月 27 日(土) 10:00～
場所等	岳切溪谷キャンプ場森の広場(宇佐市院内町定別当)
趣旨、目的	リニューアルした岳切溪谷キャンプ場を広く周知するとともに、営業期間中の安全を祈願する。
内容等	・当日日程 ○岳切溪谷キャンプ場開き神事 10:00～ (主催:岳切地区) ○岳切溪谷キャンプ場開き式 10:30～ (主催:宇佐市) ○アトラクション 1)童龍太鼓 10:45 (30分程度) 2)十ヶ平神楽 11:15 (30分程度) 3)もちまき 11:45 ・キャンプ場営業期間 4月27日から10月31日 (ただし、5月、6月、9月、10月は土日祝のみ) ・コテージ料金 5 人用 13,500 円 7 人用 18,900 円 15 人用 16,200 円 30 人用 32,400 円 ※9:00～ みどりの少年団 林業教室
主管者	院内支所 産業建設課 産業振興係
連絡先	岳切溪谷管理棟(営業期間中) TEL:0978-42-6326 宇佐市院内支所産業建設課 TEL:0978-42-5111 (内線:151・153) FAX:0978-42-5115

宇佐市定例記者会見(4月用)資料

平成31年4月17日 申込

件 名	講演会・企画展示 ―特攻機「桜花」と神雷部隊―
日時等	講演会 平成31年5月12日(日)13時30分～ (開場:13時) 企画展示 平成31年4月26日(金)～平成31年6月9日(日)10時～18時 ※図書館の休館日は除く(日曜は17時、金曜は19時まで)
場所等	講演会 宇佐文化会館・ウサノピア 小ホール 企画展示 宇佐市民図書館 2階 渡綱記念ホール
趣旨、目的	宇佐市では、太平洋戦争末期に存在した「宇佐海軍航空隊」に関連する資料や多くの戦争遺構が残されていることから、将来に平和の大切さと命の尊さを伝えていくことを目的とした「平和ミュージアム(仮称)資料館」建設事業に取り組んでいます。 その事業の一環として、今回、人間ロケット弾「桜花」をテーマとした講演会及び人間爆弾「桜花」と神雷部隊の若者たちをテーマとした企画展示を開催します。 本講演会及び企画展示では、太平洋戦争末期に開発された特攻専門機「桜花」設計者の思いや、その「桜花」による特攻専門部隊「第721海軍航空隊」(通称:神雷部隊)を通じて平和の大切さについて考える機会を創出するとともに、多くの方の関心や知識の向上、事業に対する機運醸成を図ります。
内容等	◆講演会 テーマ【人間ロケット弾「桜花」 ―その真実―】 ＜第1部＞ 講演 約60分 「桜花」設計者・三木忠直の願い 棚沢直子氏 (東洋大学名誉教授、三木忠直次女) ＜第2部＞ 講演 約60分 「桜花」と神雷部隊 ―米軍ガンカメラ映像から― 藤原耕氏 (豊の国宇佐市塾塾生) ※宇佐市インターネット放送局で5月中旬より配信予定 ◆企画展示 テーマ【人間爆弾「桜花」と神雷部隊の若者たち】 「桜花」および設計者・三木忠直氏に関連する資料や写真、神雷部隊隊員の遺品などを紹介する企画展 ＜展示資料＞ ・桜花風防ガラス、照準器、胴体の一部 ・三木忠直「桜花概要」(初公開) ・桜花――型関係資料綴(初公開) ・「MXY7主翼重量計算書」(初公開) ・神雷部隊司令岡村基春大佐揮毫 ・神雷部隊陸攻隊隊長野中五郎少佐揮毫 等 ※「桜花」設計者の三木氏が所有していた展示資料は、初公開です。
主管者	社会教育課 平和ミュージアム建設準備室 担当:大富、丹生
連絡先	TEL 0978-27-8200 FAX 0978-33-5120

宇佐市定例記者会見(4月用)資料

平成 31 年 4 月 19 日 申込

件 名	第15回宇佐航空隊平和ウォーク
日時等	平成31年5月11日(土) 8:50開会式(8:30受付開始)
場所等	柳ヶ浦小学校(集合場所・スタート&ゴール)
趣旨、目的	宇佐市内には現在も戦争遺構が数多く残っており、当時の悲惨さを物語っています。ガイドの案内等により当時の風景を想像するとともに、宇佐平野の美しさを満喫していただきウォーキングを楽しんでいただきます。
内容等	コースは、純粹にウォーキングを楽しむ通常コースと、ガイドによる戦争遺構の説明を聞きながらウォーキングをする散策コースの2つがあります。その散策コースには、初心者向けに分かりやすく説明を行う初級コースと、より詳しい説明を行う上級コースがあります。事前申し込みの必要はありません。 教覚寺では、大分県内外のガンカメラによる資料映像などを公開します。 当日は、開会式は行いますが閉会式は行いませんので各自解散となります。 参加料は無料です。 ○通常コースは受付次第随時スタート ○散策コースは受付後、案内希望者が一定数集まり次第スタート ※今回は、コース上の耐弾式コンクリート造建物、及び落下傘整備所の内部も公開されます(H30工事後初公開)。 ガンカメラの映像については、5月4日(祝)10時より教覚寺にて発表を行いますので、取材をお願いいたします。
主管者	豊の国宇佐市塾 塾頭 平田崇英(ひらたそうえい)
連絡先	豊の国宇佐市塾 塾頭 平田崇英 TEL:0978-32-0308(教覚寺) (観光まちづくり課 コミュニティ係 TEL:0978-27-8170) (社会教育課 平和ミュージアム準備室 TEL:0978-27-8200)

宇佐市定例記者会見(4月用)資料

平成 31 年 4 月 9 日 申込

件 名	母子健康アプリについて
日時等	
場所等	
趣旨、目的	母子健康手帳アプリ導入後の状況
内容等	○開始日時 平成30年11月1日 ○対象者 妊婦とその夫 育児中の保護者 ○アプリ内容 <妊娠～出産期の方へ> ・「妊娠がわかったら」「お子さんが産まれたら」というタイトルで、妊娠・出産した時に今後どんな手続きがあるのかなど必要な情報を配信。また、妊娠中に困ったときの連絡先や、風疹の情報などを配信。 <子育て中の方へ> ・予防接種や健診の受け忘れを防ぐために対象者に自動配信。また、市内で流行している感染症情報をタイムリーに配信。 ・妊娠中の「妊婦健診」や出産後の「健康診査」「予防接種の記録」や子どもの写真など、母子健康手帳の記録をデジタル化。 ○利用料 利用者：無料 自治体：月額20千円(税抜き) ○今後の予定 市内の医療機関、助産師会と連携し情報配信を実施予定。 ○登録状況 411人(4月9日現在) ○他市の状況 ・臼杵市 H30年4月～ 登録者は288人 ・国東市 H31年4月～ ・ドコモ導入自治体 全国81(H31年4月～新たに9自治体が導入)
主管者	宇佐市子育て支援課母子保健係 担当：瀧口・今永
連絡先	TEL 0978-27-8145 FAX 0978-32-1766

宇佐市定例記者会見(4月用)資料

平成 31年 4月19日 申込

件 名	食育体験事業（学校給食用食材に使うえんどう豆・そら豆の皮むき体験） 津房小学校・佐田小学校
日時等	令和元年5月16日(木) 8時35分～9時25分(予定)津房小学校 " 5月24日(金) 8時35分～9時25分(予定)佐田小学校
場所等	5月16日 津房小学校（宇佐市安心院町五郎丸380-2） 5月24日 佐田小学校（宇佐市安心院町佐田215）
趣旨、目的	宇佐市内の豊富な農林水産物を給食食材として使用すると共に、児童・生徒が、地元宇佐市産の旬の食材等に触れながら、収穫・食育体験をすることにより、給食をより身近に感じてもらい、学校給食を「生きた教材」として活用する。
内容等	南部学校給食センター管轄(9校688名)の学校から希望を募り、参加校を決定。 えんどう豆(宇佐市産)の皮むき体験は、津房小学校35名が参加(児童26名、教職員9名) そら豆の皮むき体験は、佐田小学校43名が参加(児童32名、教職員11名) 南部給食センター職員2名で対応。 当日は、該当する小学校の体育館を使用し、全体会(クイズや食材の話)、皮むき体験を行う。 むいた豆については、当日又は翌日に給食の食材として使用される。 えんどう豆を使用する献立(えんどう豆ごはん)翌日 そら豆を使用する献立(ゆでそら豆)当日 ※給食開始時間(12時15分～目安)各小中学校でばらつき有 皮むきに使用した食材は、不足分を補い、調理後全校に配送する。
主管者	宇佐市教育委員会 学校給食課 南部学校給食センター 担当：石川 重利
連絡先	宇佐市立南部学校給食センター 電話 0978-34-2662 FAX 0978-34-2663